

夢の実現に向かって

長崎市立日見小学校六年 石黒 悠真

七年前、ほくの手を握りしめながら「お母さんは、きっと大丈夫だから。」と言って、手術室へ入って行った先生の後ろ姿を今でも忘れられない。母がガンと診断されてから、ほくは生きた心地がしなかった。今まで鮮明に見えていた世界が一瞬にして灰色へと変わってしまった。絶望的だったほく達に先生は「治療法があることは幸せなこと。」と言い、丁寧に病状を説明して下さった。説明が終わると、ほくを見つめながら「これからほくが、しっかりとお母さんを支えるのだよ。」と静かに言った。その言葉が励みになり、副作用に苦しむ母をしつかりと支えることができた。

病にかかると、今ある日常が一瞬に奪われ、生きる希望を見失ってしまう。母の主治医との出会いから、苦しんでいる人の命を助けたいと医師を目指すようになった。しかし現実問題は、医学部は六

年間通う必要があるため、膨大な学費がかかる。毎月、高額な母の治療費がかかっている我が家の経済状態では厳しいものがある。何より母に、これ以上経済的な苦しみを与えたくなかった。

医師の道を諦めかけていた時に、ライフプランシートの存在を知った。早速、作成すると問題点が明確化され、不安が解消し方向性が見え、難しいと思っていた夢の実現に近づくことができた。経済的問題点の対策として、奨学金制度があることを知った。しかし、奨学金支給対象者は、上位の成績であることが条件である。また、公立高校や国立大学に進学することで、学費が最小限に抑えられる。そのためには、小学生の今のうちから確実な学力向上を目指し努力する必要がある。また、自分自身の生活を見直して無駄を省いて、少しでも多く貯金ができるように、協力する姿勢が大切である。そ

して、毎月のおこづかいやお年玉などを貯金して、将来の学費に充てたい。ほくは、母の主治医のように病気だけでなく、心も元気になれ再び、その人らしく希望をもって生きていけるよう手助けができる医師を目指したい。そして、現代医師不足が社会問題になっている日本に、少しでも貢献できるように努めていきたい。

のライフプラン

将来なにになりたいか? 医師
その理由: 人の命を救いたいから

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	12(小6)	テストで90点以上とれる。 英検3級に合格する。	塾の月謝 英検のテスト代
2020年	13(中1)	中学校入学 成績が上位に入る	塾の月謝、衣料費
2021年	14(中2)	上位の成績を保つ	塾の月謝
2022年	15(中3)	全国テストで上位を目指す 英検準2級に合格する。	塾の月謝 英検のテスト代
2023年	16(高1)	長崎東高校に入学	塾の月謝 入学金 授業料、衣料費、交通費
2024年	17(高2)	成績上位を目指す	塾の月謝 授業料、交通費
2025年	18(高3)	大学受験 英検2級に合格する	塾の月謝 英検代 授業料、交通費
2026年	19(大1)	長崎大学医学部入学(退塾)	入学金 授業料、交通費
2027年	20(大2)	医学の基礎を定着させる。	授業料、交通費 参考書代
2028年	21(大3)	専門分野を学ぶ 実習(基礎)が始まる	〃
2029年	22(大4)	専門分野の実習が始まる	〃
2030年	23(大5)	国家試験の勉強を始める	〃
2031年	24(大6)	国家試験に合格する。	〃 飲食代 受験料。(ホテル代)
2032年	25	研修医として、学ぶ	交通費 生活費
2033年	26	〃	交通費 生活費
2034年	27	長崎大学に就職する	
年			